

沼高PTA会報

岩手県立沼宮内高等学校PTA事務局

〒028-4398 岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-4 ☎0195-62-2388(職)・62-2334(事) FAX 0195-62-3203
ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/nkn-h/> 印刷 河北印刷株式会社

あいさつ

PTA会長
岩 館 一 ず え

日頃より、PTA活動にご理解と、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年度も新型コロナウイルスに左右され、悩ませながらの一年になりました。

PTA活動はもちろん、様々な行事に対して制限をしながらの活動になりましたが、臨機応変に対応して頂き、何とか一年を終えようとしています。

今年度は、入学選抜より県外からの志願者の受け入れがあり、新たな一歩となった年でもありました。毎年入学者が少なくなる中で大変嬉しく思う一歩であったと思います。これをスタートに、ICT推進によりタブレットを活用した授業の充実、岩手町公営塾「ゆはず未来塾」の開塾もありました。また、県費での教室へのエアコン設置により、真夏の異常気象の中でも快適に授業を受ける事が出来ました。他にも、1・3年生は三陸鉄道震災学習列車旅行、2年生は修学旅行の実施と昨年度まで中止されていた行事を行う事が出来ました。また、岩手町広報「沼高With」も引き続き掲載させて頂き、さらに沼宮内高校を知って頂く事が出来ました。

そして今年度は、ここ数年コロナウイルスにより、一般公開が中止されていた「沼高祭」を開催する事が出来ました。今回は岩手町産業まつりと共催という事もあり、岩手町の皆さんと共同で行う事が出来ました。生徒も先生方も初めての試みという事もあり、苦労はあったと思いますが、当日の皆さんの生き生きとした笑顔を見ることができ、本当に嬉しく感じました。

部活動においては、県高校総体が開催され、ソフトテニス、卓球部、ホッケー部の皆さんが活躍してくれました。また、7月には岩手県将棋専門部竜王戦が行われ、1年生の竹花君がC級3位と健闘しました。そして、12月の全国選抜大会ではホッケー部男子が第3位と素晴らしい結果を残してくれました。部活動においては、練習の日々に比べると結果は一瞬です。結果を残す日までの努力は一瞬では作れません。その日までの日々の積み重ね、様々な目に見えない隠れた努力の結果です。勝負の世界ですから勝ち負けは当然ですが、この努力は全ての選手への力です。この力は今後の未来へと必ず繋がる事でしょう。

さて、3年生は卒業まであとわずかとなっています。進学、就職と自分の決めた未来に向かって自分で歩み始めます。今までは支えられて当たり前の日々でしたが、これからは自分の未来に向かって自分で歩んでいかなければなりません。成功と失敗、笑う泣くの色んな日々がやってきます。そこで皆さんに一つ紹介したい言葉があります。元プロ野球選手松井秀喜氏の現役時代に失敗を引きずらないようにと意識していた言葉です。

「過去」は決して悔やまぬように心掛けますが、「未来」は違います。未来に対しては自分に厳しくありたいと考えています。過去はともかく、未来は自分でコントロールできるのですから」と。

この言葉は、やり直しの利かない過去を悔やむよりも、変えられる未来へ向けて練習を続けていくということだと思います。たとえ失敗したとしても、「未来に意識を向けて」行動していけば必ず新たな試みとなり、未来が開けてくると思います。

沢山の経験を重ね、自分の未来に進んで欲しいと思います。最後に重ねてお願いにはありませんが、PTAの皆様には今後ともPTA活動にご理解とご協力宜しくお願い致します。そして校長先生はじめ、教職員の皆様には昨年に引き続き、コロナ

ウイルスによる対応等に追われながらも指導して頂いた事に感謝申し上げます。今後も皆様のご多幸と本校の益々の発展を祈願いたしまして、挨拶とさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました。



総合的な探究の時間



ご挨拶

校長
菊池省治

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対するご理解とご協力をいただいております。ことに厚く御礼申し上げます。特にも、卒業生の保護者の皆様には3年間の御労苦に対して感謝の意を表したいと思います。卒業生は3年前に沼宮内高校に入学してから様々な経験をしながら成長を遂げてきましたが、4月からはステージを変えてさらなる成長に向けてスタートを切ることになります。これから活躍を期待すると共に、卒業生の保護者の皆様におかれましては今後とも沼宮内高校に対してご支援をいただきますようお願い申し上げます。

さて、3年ほど前から、新型コロナウイルス感染症の關係で社会活動がままならない状態が続いておりますが、新型コロナウイルスへの知見も集積され社会活動が徐々に活発になってきました。本校においても、新型コロナウイルス感染拡大防止に十分注意しながら、日々の授業・諸行事等を実施してまいりました。今年度は、県外から3名の入

学生を迎えてのスタートとなりました。施設的には、昨年度工事が完了していたエアコンが今年度から本格的に稼働を開始し、生徒の学習環境が格段に良くなりました。ICT環境の整備も進み、生徒が使えるようにタブレットの配備がなされ、授業で活用されています。また、岩手町の支援により、今年度からセミナーハウスにて公営塾を実施しております。2年生6名からのスタートでしたが、今後、生徒の進路希望に合わせて、対象とする学年、実施教科なども整理していきたいと考えております。さらに、岩手町人材育成事業の一環として、「総合的な探究の時間」において、学校外から講師を派遣していただき、岩手町の課題解決に向けてより実践的に学ぶ機会を得ました。貴重な学びの場であり、次年度も継続できたらと考えています。

学校行事に関しては、昨年、一昨年と実施できなかった2年生の修学旅行を実施することができました。新型コロナウイルスへの感染

者数が全国的に増加傾向にある中でしたが、生徒は感染防止意識を高く持ち行動してくれました。1・3年生においては震災学習列車旅行を実施し、岩手県沿岸北部の被災地を実際に見ながら説明を受け、現在の状況や今後のあり方について理解を深めました。沼高祭については、岩手町のご協力を得て、産業まつりと共同開催させていただきました。各文化部の発表・展示を石神の丘の施設をお借りして実施し、3年生の模擬店、2年生の「総合的な探究の時間」の発表については特設のテントで実施しました。1年生は「総合的な探究の時間」のポスター発表を校内で実施し、さらに、共同開催を下支えする運営スタッフとして活躍してくれました。

クラブ活動に関しては、男子ホッケー部の全国選抜大会第3位入賞をはじめとして、女子ホッケー部が東北選手権第3位入賞、卓球部が高校総体の女子ダブルス、新人戦の男子シングルス・ダブルスにおいてそれぞれベスト16に進出、美術部が岩手県総合文化祭絵画部門において入選を果たすなど、生徒達の努力の成果が現れています。

今年度、様々な支援のおかげで、生徒は貴重な経験をすることができました。PTA行事に関しては、新型コロナウイルスの関係で実施できなかったものもありましたが、次年度は今年度の反省を活かして、実施の可能性を探って参りたいと思います。新型コロナウイルスの影響はまだまだ続きそうな気配ではありますが、基本的な感染対策をしっかり行い、一日一日を大切に、生徒たちが日々成長できるような今後も丁寧な指導を心掛けていきたいと思っております。本校の教育活動に對しまして、保護者の皆様方のさらなるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

卒業にあたって

3学年長 菊地 伸明

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、物心両面から多大なるご支援とご協力を賜り、3学年団を代表して厚く御礼申し上げます。3年の高校生活の間、お子様を見守りながら学校生活を支えてこられた卒業生の保護者の皆様のお喜びと安堵のお気持ちをご拝察申しあげます。誠にありがとうございます。

振り返ると、今年の卒業生は、入学式から新型コロナウイルスに振り回された3年間でした。大きな行事はもとより、普段の学校生活にも様々な制限があり、生徒たちは大変窮屈な思いをしたことと思います。しかし、生徒たちはその中でも、仲間たちと協力し、ときにはぶつかり、ときには悩み、この3年間でそれぞれの成長が見られたと思います。部活動は、1年次でこそ高総体が中止になりましたが、

その後の新人戦も含めて、大会発表会では活躍が見られました。また、学校行事として岩手町の産業祭りと合同で開催された沼高祭では、生き生きと来場者の方々と交流する姿が見られ、町民の方々にも好評であり、貴重な体験となりました。しかしその中でも残念なのは修学旅行でした。東北とは違う文化に触れることも大切なことだと思

い、何とか実現に向けて方策を考えましたが叶わず、今でも生徒たちへの心残りの一つとなっています。

私は卒業生がまだ入学生だだったときに、高校3年間で意識して欲しいこととして、「可能性を広げること」「世界を知ること」を上げました。そして、卒業後には「自分の力で生きていくようにしてほしい」ということを求めました。さらには「自分で生きていく」ために「誰か

たときに、高校3年間で意識して欲しいこととして、「可能性を広げること」「世界を知ること」を上げました。そして、卒業後には「自分の力で生きていくようにしてほしい」ということを求めました。さらには「誰か



進路活動報告会

のために、または、社会のために何かをしなければなりません」という話をさせていただきました。この話を軸として、学習活動及び、進路指導を行ってきました。普段の授業はもとより、特に総合的な探究の時間を通して、自分を知り、そして町のため、社会のために自分が何ができるのかを考えた3年間だったと思います。これからはそれぞれが自分にできることを実践し、活躍することを期待します。

最後に、素晴らしい生徒たちをお預けいただき、そしてこれまで多大なるご協力をいただきましたことを、心より御礼申し上げます。卒業生、そして保護者の皆様の今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

*** 進路状況について ***

進路指導主事 樋沢 豊

3年生の保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響で、学校行事や各種大会が縮小となって3年が経過しました。このような高校生活の中で、3年生はそれぞれの進路を達成できるように努力してきました。

進学に関しては、岩手県立大学盛岡短期大学部に1名、ホッケー部の活躍により東京農業大学や天理大学等の私立大学に4名、岩手県立二戸高等看護学院に1名、その他の各種専門学校等に13名、合計19名の進学が決定しました。

就職に関しては、求人票の受付が7月1日、民間企業選考が9月16日から始まりました。5月から就職を希望する企業を探し、7月から夏休みにかけて企業見学を行って、受験する企業を決定しました。自分に向けている職業や職場を選ぶために、一人で教社の見学をした生徒もいました。最近の傾向としては、多くの民間企業が筆記試験を実施しているということです。就職希望者も、普段の授業で、基礎的な学力を身につけておくことが必要だということがわかります。最終的に、岩手町を含

盛岡管内14名、県内4名、県外1名、合計19名の就職内定をいただきました。

令和5年1月に、3年生の進学や就職に関する受験体験を、1・2年生に伝える「進路活動報告会」が実施されました。3年生が「後輩へのアドバイス」として話していたことは、「勉強して知識を増やす」「部活動を頑張る」「ボランティア活動に参加する」「いろいろな人と話をしてコミュニケーション能力を身につける」「学校を休まない」「遅刻をしない」「挨拶をしつかりする」などでした。内容を整理してみると、普段の高校生活を充実させ、きちんと意識して生活することが大切だということでした。

在校生の保護者の皆様にお願いしたいことは、「進学か就職か」「県内か県外か」「自宅から通えるところか一人暮らしか」「入学費用や生活費用はいくらかかるのか」「成績は大丈夫か」「家庭の諸事情」など総合的に考えて、進路についてお子さんと話しを進めていただきたいということです。3年生になってから、迷わないように早めに相談をしておくようお願いいたします。

最後に、在校生が進路希望を達成すること、卒業する皆さんが社会人として活躍していくことを期待しています。

令和4年度卒業生 進路決定状況一覧 (1/17 現在)

	1組 (22名)		2組 (18名)		計	
	男子	女子	男子	女子		
進学	四短大		4		4	
	医療系専門・短大			1	1	
	上記以外の専門学校			1	1	
	文部科学省所管外の学校	1	1	1	9	12
	未定・その他			1		1
	小計	2	1	6	11	20
就職	管内外	10	3	1	14	
	管外	4			4	
	公務員		1		1	
	縁故・その他		1		1	
	小計	14	5	1	0	20
合計	16	6	7	11	40	

【主な進学先】

- 朝日大学 ・ 天理大学 ・ 東京農業大学 ・ 山梨学院大学
- 岩手県立大学盛岡短期大学部 ・ 岩手県立二戸高等看護学院
- 盛岡医療福祉スポーツ専門学校 ・ 盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校
- 盛岡外語観光&プライタル専門学校
- 盛岡ヘアメイク専門学校 ・ 盛岡ペットワールド専門学校
- 仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校 ・ 東京服飾専門学校
- 岩手県立二戸高等技術専門学校

【主な就職先】

- 岩手農協チキンフーズ株式会社八幡平工場 ・ 岩手日野自動車株式会社
- 医療法人日新堂 ・ SWS東日本株式会社岩手工場 ・ 株式会社上平建設
- 株式会社ジャパンファーム東日本チキン事業本部 ・ 株式会社山の神温泉優香苑
- 株式会社ユニバース ・ キオクシア岩手株式会社 ・ 九戸精密株式会社
- 日産チェリー岩手販売株式会社 ・ 日産プリンス岩手販売株式会社
- 日本通運株式会社盛岡支店 ・ TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社北上工場
- 西根工業株式会社 ・ 有限会社中儀化粧品 ・ 株式会社旭ファクトリー



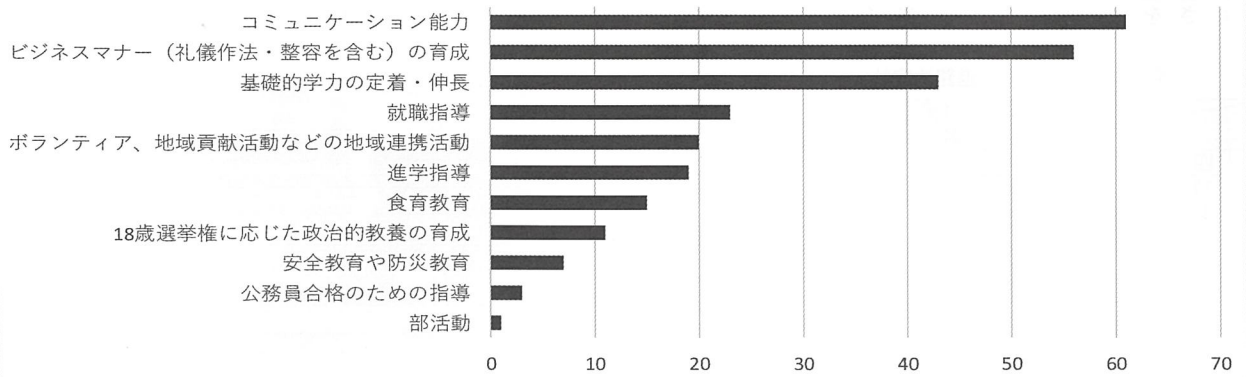
R4. 11. 15(火)~12. 16(金)実施、回答87名(90世帯中)96. 60% (昨年度99. 0%)

令和 4 年度 保護者による学校評価

評 準 基	「そう思う」と「ややそう思う」の合計			
	80%以上	A	65%以上	B
	45%以上	C	45%未満	D

質 問 項 目 (回答：A=そう思う、B=ややそう思う、C=あまり思わない、D=思わない)		今年度の評価(%)						昨年度の評価(%)					
		総合 評価	A+B	A	B	C	D	総合 評価	A+B	A	B	C	D
1	本校の学校経営方針はわかりやすい。	A	96	33	63	4	0	A	93	34	60	6	1
2	本校は「特色ある学校づくり」に努めている。	A	92	43	49	7	1	A	88	38	50	11	2
3	本校は「開かれた学校づくり」に努めている。	A	93	44	49	7	0	A	88	35	53	10	3
4	P T A 会報など本校からの保護者向け発行物は、内容が適切である。	A	98	42	56	2	0	A	97	44	53	2	1
5	本校の教職員は、家庭との連携を十分に図っている。	A	92	48	44	8	0	A	93	41	52	5	2
6	本校の教職員は、保護者へ適切に接している。	A	96	62	34	4	0	A	93	49	44	7	0
7	本校の学校行事は、バランス良く編成されている。	A	96	51	45	4	0	A	96	45	51	4	0
8	本校の学習環境は、整っている。	A	87	37	49	12	1	A	92	42	50	7	1
9	本校は、生徒の服装指導やあいさつ・マナー指導を適切に行っている。	A	95	34	60	4	1	A	93	46	47	6	1
10	本校は、いじめの未然防止・早期発見に係わる取組について適切に対応している。	A	92	35	57	5	2	A	88	38	51	10	2
11	本校は、欠席・遅刻・早退がないように適切に指導している。	A	97	43	54	3	0	A	98	44	54	2	0
12	本校は、進路に関わる情報を適切に提供している。	A	97	43	54	3	0	A	96	47	49	4	0
13	本校は、進路決定に向け、個別面談など生徒の相談に適切に応じている。	A	98	47	51	2	0	A	91	47	44	8	1
14	本校の教職員は、生徒に対して適切に接している。	A	95	54	41	5	0	A	91	44	47	6	3
15	本校は、学習評価を適切に行っている。	A	98	53	45	2	0	A	96	49	47	4	0
16	本校は、部活動を指導内容・休み・費用面で適切に実施している。	A	96	44	52	4	0	A	94	49	45	6	0
17	本校は、交通安全や防災について適切に指導している。(新規)	A	99	45	54	1	0						
18	本校の学校徴収金の金額は適切である。	A	97	54	43	2	1	A	96	54	42	4	0
19	本校に入学させて良かった。	A	93	66	27	4	2	A	96	65	31	3	1

◆指導を強化してほしいこと (3つまでの複数回答)



◆保護者の皆様へ

「令和4年度 保護者の皆様による学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。集計結果につきましては、ご覧のとおりとなりました。

- ◆1～19の評価項目のABCDは「パーセンテージ」の整数値で表しています。小数点以下は四捨五入していますので、トータルが100とならない項目もあります。
- ◆19項目すべての項目において、「そう思う」、「ややそう思う」の回答合計が80ポイント以上(A評価)という肯定的な回答をいただきました。また、おおよそ7割の項目で昨年度を上回る肯定的評価を得ました。CD評価も昨年に比べ減少しています。コロナ禍ではありますが、状況を見極め工夫して様々な活動が行われるようになってきたことも一因と思われます。
- ◆一方で1割以上の方が学習環境について不十分であるとの回答でした。GIGAスクール構想によりICT機器の整備が進んでいます。今後活用方法についてさらに研修を深めていきます。また施設設備の老朽化に伴う修繕等も進めております。安全に配慮し大事に使用していきます。
- ◆「ご意見やご要望等」では、貴重なご意見を頂戴しました。いただいたご意見を、今後の指導のあり方、指導内容を検討する際の参考とさせていただきます。
- ◆本校のHPでは生徒の日々の活動の様子がわかるように随時記事をアップデートしております。また県教委で進めるプラットフォーム「note」及び岩手町広報の本校の特集ページ「沼高With」も是非ご覧ください。

アンケートの結果は、学校評議員会における学校経営に関する意見聴取の資料として活用させていただきます。今後ともPTAの活動にご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。不明な点は、本校の副校長にお問い合わせください。

部活動の記録

ホッケー部

【男子】

令和4年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会

- ・1回戦 沼宮内8-0阿南光(徳島)
- ・2回戦 沼宮内4-2撃懸総合(撃懸)
- ・準々決勝 沼宮内1-1

(SO1-3)天理(奈良)

※ベスト8
令和4年度岩手県新人ホッケー大会

- ・決勝 沼宮内-不来方
- ※沼宮内優勝(不戦勝)

令和4年度全国高等学校選抜ホッケー大会

- ・準決勝 沼宮内6-2修明(福島)
- ・決勝 沼宮内6-0置賜農業(山形)
- ※優勝 全国選抜大会出場権獲得

第54回全国高等学校選抜ホッケー大会

- ・1回戦 沼宮内9-0翡翠(札幌)
- ・2回戦 沼宮内3-0阿南光(徳島)
- ・準々決勝 沼宮内1-0天理(奈良)
- ・準決勝 沼宮内0-4丹生(福井)
- ※3位



男子ホッケー部

【女子】

令和4年度岩手県新人ホッケー大会

- ・決勝 沼宮内-不来方
- ※不来方優勝(不戦勝)



女子ホッケー部

ソフトテニス部

第67回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技 三戸地区予選

個人戦ダブルス 女子

(予選通過数6組)

《予選リーグ》

- ・山口、北館0-4八幡、山下(葛巻)
- ・山口、北館1-4ツド(シラネ)
- ・山口、北館0-4小野寺、堂ヶ澤(三戸)
- *山口、北館組は、予選リーグ敗退

《団体戦 女子》

(参加校全通過のため順位決定戦)

《順位リーグ戦》

- 沼宮内、軽米合同 1-2葛巻
- 沼宮内、軽米合同 1-1一戸
- (ゲーム取得率で沼宮内、軽米の勝ち)
- 沼宮内、軽米合同 0-2福岡
- *沼宮内、軽米合同チームは地区3位で県大会に出場



ソフトテニス部

第67回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技

《団体戦 女子》

- ・1回戦 沼宮内、軽米、大東合同
- ②-1岩谷堂
- ・2回戦 沼宮内、軽米、大東合同
- 0-3一関

卓球部

令和4年度岩手県高等学校新人大会卓球競技 三戸地区予選

男子学校対抗

リーグ戦

- 沼宮内3-0伊保内
- 沼宮内3-0一戸
- 1位決定戦
- 沼宮内3-1福岡工

県大会出場

女子学校対抗

リーグ戦

- 沼宮内1-3葛巻
- 沼宮内0-3軽米一戸
- 沼宮内0-3伊保内

男子ダブルス

川上・四垂光

2回戦3-0澤久保・圓子(一戸)

3回戦3-0村木・久保田(福岡工)

準決勝3-2明石・泉山(軽米)

決勝3-0大平・三浦和(福岡工)

県大会出場



男子卓球部



女子卓球部

橘 玲

- 1回戦3-2田中悠雅(福岡工)

四垂海

2回戦3-1泉久保希良(福岡工)

3回戦3-2三浦和輝(福岡工)

準々決勝3-1千葉翼(葛巻)

準決勝3-0明石佳大(軽米)

3位決定戦3-1黒澤竜弥(伊保内)

県大会出場

男子シングルス

1-3玉川・高橋(軽米・一戸)

3-1丸山・樋ノ口(葛巻)

1-3江田・谷地(葛巻)

1-3澤向・和田(伊保内)

リーグ戦

女子ダブルス

佐々木・日廻

2回戦3-0田鎖・大崎(福岡工)

2回戦1-3小原・金石(福岡工)

3位決定戦1-3明石・泉山(軽米)

四垂海・橘

井戸・田村

2回戦3-0仁井田・中崎(福岡工)

3回戦3-1金石楓・夏井(一戸)

準決勝1-3大平・三浦和(福岡工)

3位決定戦1-3明石・泉山(軽米)

井戸・田村

1回戦3-0大森悠晴(福岡工)

2回戦0-3大平隼人(福岡工)

女子シングルス

佐々木萌

2回戦0-3丸山晃奈(葛巻)

日廻飛優季

2回戦0-3椎谷藍良(葛巻)

令和4年度岩手県高等学校新人大会卓球競技

男子学校対抗

2回戦1-3水沢商

男子ダブルス

川上・四垂光

2回戦3-1佐藤・鈴木(高田)

3回戦1-3及川・小山(一関)

男子シングルス

川上大輔

2回戦3-0高橋みなと(水沢商)

3回戦3-0鬼柳歩音(黒沢尻北)

4回戦0-3和田侑斗(専大北上)

四垂海

2回戦不戦勝

3回戦0-3齋藤太一(専大北上)

四垂光

2回戦0-3田村昊平(盛岡市立)

第50回全国高等学校選抜卓球大会(個人戦)岩手県予選会



茶道部

茶道部



サッカー部

- 川上大輔
- 2 回戦 3-0 菅原一稀(大東)
- 3 回戦 3-0 西田雄大盛岡(中央)
- 4 回戦 0-3 渡磯侅涼(宮古商工)
- 四垂洗惺
- 2 回戦 3-1 栗田凌(盛岡一)
- 3 回戦 1-3 澤口翔太(水沢商)
- 四垂海惺
- 2 回戦 3-0 伊東裕志朗(岩手)
- 3 回戦 1-3 佐々木陽人(関工)
- 田村悠太
- 1 回戦 3-0 佐藤志樹(関工)
- 2 回戦 0-3 伊藤蓮(花北青雲)

- 第32回岩手県高等学校級別将棋大会
兼講習会(セミナーサポート事業)
- 男子個人戦
- A級出場なし
- B級1/33名出場
- 25位 和田脩吾 2勝3敗
- C級4/51名出場
- 31位 竹花陸来 4勝1敗
- 20位 鈴木絢心 3勝2敗
- 22位 竹花海音 3勝2敗
- 36位 田村深太郎 2勝3敗
- 第41回岩手県高等学校文化連盟将棋
新人大会
- 男子個人戦
- A級出場なし
- B級2/36名出場

将棋部



吹奏楽部

吹奏楽部

道の駅「石神の丘」20周年記念感謝祭
出演
愛宕神社祭典出演



美術部

美術部

令和4年度岩手町敬老会手ぬぐいデザイン協力
小笠原楓夏
岩角夏稀



将棋部

- 第61回岩手町芸術祭
ホスターデザイン 遠藤詩音
出品 遠藤詩音
- 四日市華蓮
- 小笠原楓夏
- 岩角夏稀
- 20位 和田脩吾 2勝3敗
- 22位 竹花陸来 2勝3敗
- C級3/35名出場
- 11位 竹花海音 3勝2敗
- 17位 田村深太郎 3勝2敗
- 28位 鈴木絢心 2勝3敗
- 男子団体戦
- A級出場なし
- B級1/16チーム
- 11位 沼宮内B1
- 和田・竹花陸・鈴木 3勝2敗
- 22位 沼宮内B2
- 竹花海・田村 1勝4敗



標語表彰

- 第61回岩手町健康体力づくり標語
優秀賞 田中希優
- 日をあびて 汗水ながせ
- 笑顔咲け
- 佳作 引木圭太
- 歩こつよ そこからつなぐ
- 新未来
- 中澤あい子
- 運動で 満ちる笑顔と 充実感
- 立花愛桜
- 運動は 世界を繋ぐ バトンパス
- 入賞17点(うち入選4点)
- 令和5年度用国土緑化運動・育樹運動標語
- 入選 今松愛梨
- 守りたい 地球の未来と
- 豊かな緑
- 桐ヶ久保乃杏
- さあ植えよう 輝くグリーン
- 輝く未来
- 斉藤翔太
- 育てよう 豊かな心と
- 豊かな緑
- 橘すみれ
- 木を植える 後世につなぐ
- 夢と希望
- 立花桜咲
- 育もう 緑の大地 夢いっぱい
- 竹花陸来
- 未来へと 守り育てる 緑の芽
- 小澤一期
- 広げよう めばえる命 植樹の輪

標語コンテスト

その他の活動の記録

- 第30回岩手町福祉作文コンクール
- 高校の部
- 最優秀賞 立花紅愛
- 優秀賞 森 美香
- 令和4年度第54回岩手県高等学校生徒会誌コンクール
- 奨励賞
- 令和4年度石神の丘美術館若手町高校絵画コンクール
- 高等学校の部
- 最優秀賞 小笠原楓夏
- 優秀賞 遠藤詩音
- 佐々木俐緒
- 堤 楓太
- 岩崎 拓
- 菅原仁希斗
- 丹野太一
- 中澤あい子
- 和田脩吾
- 令和4年度岩手町やまと豚レシピコンテスト
- 高等学校の部
- 優秀賞 橘すみれ
- 食育推進委員長おすすすめで賞 三浦圭登
- バクバク賞 立花桜咲